

学習指導プラン【いわき市立中央台東小学校 第5学年 (総合的な学習の時間)】

学習内容	<p>これまで、揚水式水力発電所や地熱発電所、火力発電所等様々な発電所を見学してそれぞれの長所や短所を学習してきた。また、並行して、太陽光や風力・水力・バイオマス・地熱などの再生可能エネルギーの特性についても学習してきた。さらに、屋上の太陽光パネル見学により、規模や発電量を実感することができた。これらの学習を生かし、地球温暖化のために自分たちでできることがあることに気づかせるために、本時では各グループごとに地球温暖化について調べたことをもとに、それを防止するための学級としての提案書をまとめる学習を行う。各グループのポスターセッション形式で授業を進め、司会者を中心に社会への呼びかけとしての提案も含め、今後も自分たちに関わる問題として考えていく必要性を意識させながら意欲を高めていく。</p>		
ねらい	<p>地球温暖化を防ぐためにはどうしたらよいか自分なりに考え、自分たちにできることから実践していこうとする意欲をもつことができる。</p>		
段階	学習活動・内容	時間	○ 指導上の留意点 評価 (評価方法)
問題把握	<p>1 課題をつかむ。 (1) 本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>地球温暖化を進めないための提案書をまとめよう</p> </div>	5	<p>○ これまでの見学学習や調べ学習によりまとめた新聞をもとに、グループごとに地球温暖化防止のための提案を前時までにまとめさせておく。</p> <p>○ 国語科で学習した提案書のまとめ方を参考に、自分たちの提案を発表させる。</p>
問題追究	<p>2 グループごとに話し合った提案を発表し合う。 ・省エネルギーの推進 ・再生可能エネルギーの積極的な導入 ・エコライフの推進</p> <p>3 各グループの提案をもとに、学級から発信する提案について話し合う。</p> <p>4 協議の内容をまとめ、報告を聞く。</p>	75	<p>○ 協議の進行は、司会者・記録者を事前に決めて話し合いの進め方や方向性を相談しておく。</p> <p>○ 各グループの提案は、見学してわかったことや調べた内容などからその根拠を明確にさせ、現状と問題点、具体的な解決方法などを含めて発表させる。</p> <p>○ 質問に対する応答など、必要に応じてグループで話し合う時間を設け、自分たちの考えを確認し、明確にさせる。</p> <p>○ 司会者が話し合いで出された提案をまとめ、発表することで、提案内容を全体で共有する。</p>
まとめ	<p>5 本時の学習を振り返り、まとめる。</p> <p>(1) 話し合いでまとめた提案を確認する。</p> <p>(2) ワークシートに感想をまとめ、発表する。</p>	10	<p>○ 今後それを学級の提案書としてまとめることを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>地球温暖化を防止するための自分なりの考えをもち、協議を通じて様々な意見に触れ、自分の考えを深め、広げることができる (発表・ワークシート)</p> </div> <p>○ 話し合いで気づいたことや、自分の考えの変化などをワークシートに記入させる。</p>
作成推進校	いわき市立中央台東小学校		

平成30年度 第5学年エネルギー教育実践記録 総合的な学習の時間

実施月	平成30年11月19日
実践内容	<p>友だちと関わり合いながら、地球温暖化防止のための提言書をつくり、実践できることを考える。</p>
実践の様子	<p>○ 今まで学習したことをもとに、地球温暖化について調べたいテーマ別にグループになり、調査したことの発表会や意見交換を行った。</p>  <p>○ 授業の後半は、公開授業研究会として授業の様子を参観していただいた。前半同様の発表と意見交換の後、それぞれのグループで考えた提言書を提示し、足もとからできることを実践していこうということを提案した。</p>  <p>○ 本時の学習を振り返り、本時のまとめをする。</p>
実践を終えて	<p>見学学習やエネルギー講座、調べ学習を通して地球温暖化について調べたことを新聞にまとめ、そこから温暖化を防ぐための提言書を考えて、5年生同士で、意見を交流して提言書を考察した後は、全校生に呼びかけるためのポスターを作り、テレビ放送で呼びかけを行う。公開授業として自分たちの学習の様子を参観していただいたことにより、今後ますます自信をもって自主的な活動につなげていくことができると思われる。</p>